

氏名	谷口 良美
よみ	たにぐち よしみ
英字	Taniguchi, Yoshimi
オフィスアワー	金曜日3限 taniguchi@mizuho-c.ac.jp
プロフィール	名古屋市公立保育所にて保育士、園長の経験を経て現職に至る
職位	現代幼児教育学科 特任教授
最終学歴	名古屋市立大学大学院人間文化研究科博士前期課程 修了
学位	修士（人間文化）
所属学会・役職	日本保育学会 中部教育学会 日本乳幼児教育学会
専門分野	幼児教育・保育
研究テーマ	地域子育て支援における公立保育所の役割に関する研究
主な教育・研究及び社会的活動及び業績	<p>【論文】</p> <ol style="list-style-type: none"> 公立保育所における利用者支援事業の取り組みに関する研究（1）－保育士が効果を実感するプロセス－、『瀬木学園紀要』第20号, pp. 13-22, 2022年. 公立保育所における利用者支援事業の取り組みに関する研究（2）－コーディネート機能に着目して－、『瀬木学園紀要』第21号, pp. 3-12, 2023年. <p>【発表】</p> <ol style="list-style-type: none"> 保育所における利用者支援事業の取り組みについて－相談援助における保育者の専門性に着目して－, 谷口良美, 日本保育学会第74回大会, 2021年. A市の地域子育て支援における保育所の取り組みに関する研究－地域子育て支援拠点事業と利用者支援事業の連携から考える－, 谷口良美・古田美津子, 日本保育学会第75回大会, 2022年. A市の地域子育て支援における保育所の取り組みに関する研究－従事する職員の専門性から考える－, 古田美津子・谷口良美, 日本保育学会第75回大会, 2022年. これからの保育所・保育士等の在り方について－行政の動きからの一考察(1)－, 古田美津子・谷口良美, 日本保育学会第76回大会, 2023年. これからの保育所・保育士等の在り方について－行政の動きからの一考察(2)－, 谷口良美・古田美津子, 日本保育学会第76回大会, 2023年.